

2014-2018年症例の推移【治療内容別】

※当院若しくは他院で”がん”の診断を受け、初回治療を当院で開始された件数を集計しています。□
経過観察や積極的な治療を受けなかった患者さんも含まれています。

部位	治療区分	2014	2015	2016	2017	2018
胃	外科	39	21	23	14	10
	体腔鏡	7	32	26	27	30
	内視鏡	73	83	73	72	72
	化学療法	12	20	18	18	7
	放射線療法	注1) -	-	-	-	-
	外科+化学療法	14	21	19	9	8
	外科+放射線療法	-	-	-	-	-
	注2) 以外	23	20	25	21	24
	合計	169	199	186	163	152
部位	治療区分	2014	2015	2016	2017	2018
大腸	外科	62	32	22	30	24
	体腔鏡	78	65	84	80	74
	内視鏡	133	106	119	143	161
	化学療法	7	-	-	8	-
	放射線療法	-	-	-	-	-
	外科+化学療法	18	18	10	13	8
	注3) 外科+2	-	-	-	-	-
	以外	56	73	60	64	60
	合計	356	300	300	339	333
部位	治療区分	2014	2015	2016	2017	2018
肝	外科	-	8	-	-	7
	体腔鏡	9	-	-	7	10
	内視鏡	-	-	-	-	-
	化学療法	-	-	-	-	-
	放射線療法	-	-	6	-	-
	外科+化学療法	-	-	-	-	-
	外科+2	-	-	-	-	-
	以外	41	25	18	29	23
	合計	56	42	36	40	44
部位	治療区分	2014	2015	2016	2017	2018
肺	外科	-	-	-	-	-
	体腔鏡	60	51	83	80	93
	化学療法	48	29	31	29	29
	放射線療法	22	23	10	20	9
	外科+化学療法	-	-	-	-	-
	外科+放射線療法	-	-	-	-	-
	外科+2	-	-	-	-	-
	以外	73	91	54	56	48
	合計	205	195	183	191	186
部位	治療区分	2014	2015	2016	2017	2018
乳腺	外科	-	7	-	-	-
	化学療法	-	8	-	8	-
	放射線療法	-	-	-	-	-
	外科+化学療法	10	8	11	10	14
	外科+放射線療法	-	-	7	-	-
	外科+内分泌療法	10	15	13	21	21
	外科+2	19	16	14	27	18
	内分泌療法	-	12	11	9	9
	以外	6	-	9	-	-
	合計	62	73	76	85	73

注1) 集計値が5以下については“-”ハイフンで表示しています。

注2) 治療区分「以外」は、経過観察、TAE、レーザー、その他の治療等を施行されている症例が該当します。

注3) 治療区分「外科+2」は、外科的治療及び、何らかの治療を2つ以上施行されている症例が該当します。



